

講師プロフィール

笠井 恵美 様

大阪市立大学医学部付属看護専門学校卒業後、神戸大学教育学部養護教諭特別別科修了
1991年 豊中市立小学校にて新採用。
1998年 大阪府立高等学校へ異動。
2005年 大阪教育大学大学院健康科学専攻修了。学術修士。
現在 大阪府立芦間高等学校養護教諭。

郭 麗月 様

精神科医、児童青年期精神医学専攻、医学博士
昭和48年3月 大阪大学医学部卒業
昭和48年9月 大阪府公衆衛生研究所精神衛生部児童課勤務
昭和53年7月 近畿大学医学部精神神経科病院講師
平成10年4月 桃山学院大学社会学部福祉学科教授(現在に至る)
平成11年4月 かくにしかわ診療所勤務、
現在 心斎橋心理療法センター主宰

辻井正次 様

名古屋大学教育学部卒。臨床心理学のなかでも、主に、幼児、児童、青年期の方の心理臨床のトレーニングを受ける。1992年より聖徳学園岐阜教育大学専任講師、助教授を経て、2000年より現職(中京大学社会学部臨床心理学教授)。現在は、臨床心理士という立場よりは、本来の意味でのソーシャル・ワークの方が近いかも知れません。2002年よりNPO法人アスペ・エルデの会(<http://www.as-japan.jp/j/>)の理事長。また、2003年よりNPO法人日本ドルフィンセラピー協会(<http://www.jdat.jp/>)の理事長。

著書 『広汎性発達障害の子どもたち』(単著、ブレイン出版)

- ・『可能性ある子どもたちの医学と心理学』(共編著。ブレイン出版)
- ・『高機能広汎性発達障害』(共編著。ブレイン出版)
- ・『現代青年の理解の仕方』(編著。ナカニシヤ出版)
- ・『イルカ・セラピー入門』(共編著。ブレイン出版)
- ・『学習障害』(共編著。ブレイン出版)
- ・『子どもの不器用さ』(共編著。ブレイン出版)
- ・『“いのち”ふれあう刻を一重度心身障害児との心理臨床』(共著。川島書店)